

知人が新型コロナウイルス感染症と診断された場合の対応について

身近な方から「新型コロナウイルス感染症と診断された」と連絡がありましたら、下記により感染の可能性を確認してください。感染の可能性がある場合は、職場等へ連絡の上、自宅待機とご自身での健康観察をお願いします。

① 感染の可能性を確認してください。

➤ **感染可能期間** ※陽性者に症状発現日等を確認してください。

□ 陽性者が**有症状**の場合：症状が発現した日の2日前 令和 年 月 日以降

□ 陽性者が**無症状**の場合：検体を採取した日の2日前 令和 年 月 日以降

➤ **陽性者との最終接触日** 令和 年 月 日

➤ **感染可能期間中の接触の状況**

□ お互いにマスクなしで、手が触れる距離で15分以上会話をした

□ 陽性者がマスクを着用せず、手が触れる距離で15分以上会話をした

※「会話をしながら食事をした」「換気の悪い場所で長時間を会話した」「マスクを正しく着用していなかった」これらの場合は、特に感染の可能性が高くなります。

感染可能期間に上記の接触があった場合、感染している可能性があります！

② 感染の可能性がある場合は、自宅待機と健康観察を行ってください。

陽性者との **最終接触日の翌日から7日間**、

自宅待機のうえ、**ご自身での健康観察（セルフチェック）**を行ってください。

✓ 待機期間中は不要不急の外出を控えてください。

✓ 保健所において、PCR検査は実施しません。

③ 風邪のような症状が出た場合は、医療機関を受診してください。

自宅待機中に発熱やのどの痛みなど、風邪のような症状が出た場合、

ご自身で医療機関の受診予約を行い、受診してください。

※受診方法については、別添「自宅待機をされる濃厚接触者の方へ」をご参照ください。

④ 待機期間終了後、以下のとおりご留意願います。

8日目に解除となった後も10日間が経過するまでは、検温などで健康状態を確認するとともに、リスクの高い場所の利用・会食等を避けるほか、マスクの着用などの感染対策をお願いします。

